

# 元気都市 四日市へ!!

第44号

## 森ともひろ通信



あなたは 4 4 6 6 7 2 人目の読者です。

46歳 四日市市長/公認会計士

### 四日市の未来を創る、中心市街地再開発プロジェクト!

四日市市では、現在、近鉄四日市駅周辺からJR四日市駅までの中央通りを中心とした約1.6kmのエリアを対象に、戦後最大規模となる『中心市街地再開発プロジェクト』を進めています。今回の市政報告レポートでは、市民の皆さんからの注目も高い、四日市の未来を創る、『中心市街地再開発プロジェクト』の最新状況について取り上げます。

また、四日市市はHPにて、中心市街地再開発プロジェクトが進んだ将来の中央通りの姿を『3D都市モデル』を用いて公開しています。

四日市市  
3D都市モデル  
HP



### ■近鉄四日市駅周辺～国道1号 『バスタ四日市』 『円形デッキ』

近鉄四日市駅の西側から始まった中央通り再編工事。現在では、近鉄四日市駅西側の工事が終わり、東側の『バスタ四日市』『円形デッキ』の工事が本格化しています。今後、多くの歩道空間が確保された西側のエリアを使って、キッチンカー等のイベントや事業を展開し、賑わいの創出に取り組んでいきます。そして、市民公園のリニューアル工事も始まっています。

国直轄事業となる三重県最大のバスターミナル『バスタ四日市』は、近鉄四日市駅周辺3カ所に分散していたバス乗り場を1カ所に集約して新たなターミナルを整備することにより、公共交通サービスの利便性向上を図り、併せて、官民連携によるデジタル化、MaaS等の次世代のサービスを提供する一大交通結節点を構築していきます。『バスタ四日市』事業の維持管理・運営については、民間事業者が担うことになっており、3月に国は『バスタ四日市パートナーズ』（構成企業：三重交通㈱、三岐鉄道㈱、㈱シー・ティー・ワイ）を事業者として決定しています。令和10年度のオープンを予定しています。

また、『円形デッキ』は、現在、橋脚部分の工事を進めており、年末までに円形の形が見えてきます。デザイン性に富んでおり、中心市街地のシンボルとなります。なお、令和7年度完成の予定です。



【バスタ四日市】



【円形デッキ】

### ■JR四日市駅前開発『大学設置』三重大学が検討開始

四日市市は、令和5年度にJR四日市駅前開発の核となる『大学設置』に係る『四日市市大学設置に係る基本構想』を取り纏めました。企業や若手社員を対象とした人材需要等のアンケート、企業や大学生などへのヒアリングや、地域社会のニーズの把握や他大学や高等教育の動向等についても調査を行い、これらを基に「四日市市大学構想策定委員会」にて専門的かつ客観的な見地からの議論を深めてきました。

令和6年度は、四日市市役所に「大学構想推進室」を新たに設置し、体制を強化し、基本構想の具体化に向けた『基本計画』の策定を進めています。

『基本計画』では、大学の設置主体を明らかにし、教育研究分野、学部・定員をはじめ、大学・学部の特色等のソフト面、併せて、学生数を踏まえた、施設の規模・配置等のハード面について固めていきます。

また、『三重大学』が本市の大学構想に関心を示して頂き、2月に両者で『JR四日市駅前における三重大学教育研究拠点の設置に向けた検討着手の連携協定』を締結し、「三重大学」において四日市キャンパスの設置に向けた検討が始まっています。その後、四日市市、三重大学それぞれで検討を進めている内容を公式に双方が情報共有する場となる合同会議体『四日市キャンパス設置検討会』を6月中旬頃に設置することを発表しています。

今回の『大学設置』では一つの大学の枠を超え、複数大学の設置・協力によるシナジー効果を得られるような大学間連携を想定しており、今後、「三重大学」との協議を中心として、公立大学の設置や既存の私立大学の移転等の検討を進めていきます。

# ■国道1号～JR四日市駅『公園整備/民間活力を活かすP-PFI事業』



国道1号からJR四日市駅の区間においては、中央通りの車線を南側に寄せて基本的に片側1車線とし、北側に出来たスペースを使い公園整備を行います。  
 そして、中央通りに沿ったかたちで600m程の公園が整備され、そこに民間の活力を用いた「Park-PFI事業」を展開し、民間の整備する店舗等が公園内に設置されます。これによって、国道1号からJR四日市駅までの区間において、連続性を持った賑わい創出が期待出来ます。なお、令和6年度に「Park-PFI事業」を受ける民間事業者の選定を実施していきます。

## ■『新図書館』候補地をスターアイランド跡地から変更へ

四日市市はこれまで、新図書館の候補地を近鉄グループ〔以下、近鉄〕が有する「スターアイランド跡地」とし、近鉄が予定していた複合ビルに新図書館を組み込むことで協議を進めてきました。そして、4月に近鉄から複合ビル全体の整備費用が、昨今の建設工事費の高騰等により約390億円、工期が49ヵ月要する見込みになるとの報告を受けました。これは、近鉄側が当初想定した建物全体の整備費用約210億円及び工期37ヵ月を大きく超えており、近鉄から当事業の『延期』の申し入れがありました。

これを受け、本市で今後の対応を検討した結果、事業延期は、期限を設けない延期であり、多くの市民の皆さんが期待されている新図書館の整備再開時期を明らかに出来ないまま、確約も無く事業環境の改善を待たなければならないこと、更に、仮に建設工事費の高騰が落ち着いたとしても本市が想定する金額内に収まる可能性が極めて低いことから、本市から近鉄に対し事業の中止を申し入れました。

これにより、本市と近鉄との複合ビル開発事業は取り止めとなったものの、本市としては新図書館整備は推し進めていく必要がある為、スターアイランド跡地における市単独での新図書館等の整備に向け、近鉄に対し、用地の取得、借地について働き掛けを行いました。しかし、近鉄に用地の売却または貸しつけに応じて頂けず、協議が整わず、スターアイランド跡地における新図書館等の整備は断念せざるを得なくなりました。

しかし、中心市街地における新図書館の整備は市民の皆さんの期待が大きく、これまで多くのワークショップの開催等で学生や多くの方々から新しい図書館へのアイデアや待ち望む声を頂いていることから、「中心市街地再開発プロジェクト」の一環としての『新図書館』整備の方針を堅持し、直ちに中心市街地における新図書館の設置場所の再検討に着手しており、新図書館整備を速やかに進めていきます。

## ■駅立ち812日到達!! 街頭演説も継続的に実施中。



平成22年9月21日から始めた朝の駅立ちは、令和6年5月24日の近鉄北楠駅東口で812日目を迎えました。また、街頭演説は毎月市内各地で実施しています。  
 駅立ち・街頭演説は政治家 森智広の活動の原点です。原点を忘れることなく、積極的に市民の皆さんに市政情報及び、自らのメッセージを届け、皆さんと共に四日市市政を進めていきます。



### 駅立ち実績〔2024年1月29日～〕

1月29日	あすなろう西日野駅	3月 1日	近鉄霞ヶ浦駅	3月25日	三岐暁学園前駅	5月 8日	近鉄塩浜駅西口
2月 5日	近鉄四日市駅北口	3月 6日	近鉄川原町駅	4月 1日	JR 四日市駅	5月10日	近鉄伊勢川島駅
2月14日	近鉄四日市駅西口	3月11日	近鉄塩浜駅東口	4月15日	近鉄富田駅西口	5月20日	近鉄桜駅
2月19日	近鉄四日市駅東口	3月22日	近鉄伊勢松本駅	4月22日	近鉄阿倉川駅	5月24日	近鉄北楠駅

## 森 智広 プロフィール

### 学 歴

平成6年 西陵中学校 卒業  
 平成9年 四日市南高校 卒業  
 平成13年 立命館大学 理工学部 卒業  
 平成23年 早稲田大学大学院公共経営研究科 修了

### 職 歴

平成15年 中央青山監査法人 入所  
 平成18年 あらた監査法人 入所  
 平成19年 公認会計士登録  
 平成21年 プライスウォーターハウスクーパース株式会社 事業再生/再編グループ 出向  
 平成22年 あらた監査法人 退所  
 平成23年 四日市市議会議員選挙にて、5,493票の負託を受けてトップ当選〔現役最年少〕  
 平成25年 税理士登録  
 平成27年 四日市市議会議員選挙にて、5,852票の負託を受けてトップ当選  
 平成28年 四日市市長選挙にて、46,051票の負託を受けて当選  
 令和2年 57年振りの無投票で 四日市市長選挙2期目当選。

### 【役職】

・三重県後期高齢者医療  
 広域連合 連合長



継続的に市政情報発信しています!  
 森ともひろブログ

森ともひろブログ 検索